



2022年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年10月14日

上場会社名 ウォンテッドリー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3991 URL <https://wantedlyinc.com/ja>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 仲 暁子
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 兼平 敏嗣 TEL 03-6369-2018
 定時株主総会開催予定日 2022年11月25日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2022年11月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年8月期の連結業績（2021年9月1日～2022年8月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年8月期	4,497	25.8	1,251	202.1	1,238	205.5	741	213.2
2021年8月期	3,574	15.5	414	△6.6	405	△7.3	236	1.4

(注) 包括利益 2022年8月期 749百万円 (227.7%) 2021年8月期 228百万円 (△2.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年8月期	78.97	78.50	44.3	41.9	27.8
2021年8月期	25.29	25.09	20.2	19.0	11.6

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年8月期	3,600	2,059	57.1	218.89
2021年8月期	2,313	1,294	55.9	137.81

(参考) 自己資本 2022年8月期 2,056百万円 2021年8月期 1,292百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年8月期	1,218	△21	14	2,753
2021年8月期	195	△19	11	1,530

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2022年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2023年8月期 (予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2023年8月期の連結業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,950	10.1	1,550	23.8	1,500	21.1	850	14.6	90.48

(注) 第2四半期連結累計期間の業績予想は行っていません。添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料の10ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2022年8月期	9,395,000株	2021年8月期	9,378,700株
2022年8月期	179株	2021年8月期	98株
2022年8月期	9,391,785株	2021年8月期	9,364,737株

(参考) 個別業績の概要

2022年8月期の個別業績（2021年9月1日～2022年8月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年8月期	4,493	25.8	1,302	184.5	1,298	177.5	749	219.1
2021年8月期	3,571	15.5	457	△8.2	468	8.9	234	3.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年8月期	79.81	79.33
2021年8月期	25.08	24.88

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年8月期	3,595	2,059	57.2	218.89
2021年8月期	2,308	1,294	56.0	137.81

(参考) 自己資本 2022年8月期 2,056百万円 2021年8月期 1,292百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

決算補足説明資料は2022年10月14日に当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しておりますが、ワクチン接種の普及や各種政策の効果等により経済活動の正常化に向けた動きが見受けられます。一方で、不安定な国際情勢等による資源価格の高騰や急速な円安の進行等により企業を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような経済環境の中、有効求人倍率は緩やかに回復傾向にあり、また就労者の転職活動や学生の就職活動は多様化しており、企業において人材採用活動におけるインターネットの活用について引き続き拡大傾向にあります。

このような事業環境の下、当社ビジネスSNSプラットフォーム「Wantedly」は堅調に成長を続け、2022年8月末時点で登録企業ユーザ数は前連結会計年度末から0.3万社増加し4.3万社、登録個人ユーザ数は前連結会計年度末から37万人増加し355万人となりました。

また、主力プロダクトである「Wantedly Visit」の継続的な開発・改善を図る一方で、シンガポール市場開拓や新たにエンゲージメントサービスの提供を開始しております。

以上の結果、当連結会計年度の営業収益は、4,497,674千円（前年同期比25.8%増）、営業利益は1,251,727千円（同202.1%増）、経常利益は1,238,554千円（同205.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は741,633千円（同213.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は3,282,428千円で、前連結会計年度末に比べて1,270,200千円増加しております。現金及び預金の増加1,222,633千円が主な要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は318,227千円で、前連結会計年度末に比べて17,007千円増加しております。投資その他の資産の増加20,600千円が主な要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は1,541,095千円で、前連結会計年度末に比べて522,550千円増加しております。未払法人税等の増加365,462千円が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は2,059,561千円で、前連結会計年度末に比べて764,657千円増加しております。利益剰余金の増加741,633千円が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末より1,222,633千円増加し、2,753,404千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動により得られた資金は1,218,791千円（前連結会計年度は195,298千円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益1,232,107千円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動により支出した資金は21,575千円（前連結会計年度は19,678千円の支出）となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出16,843千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動により得られた資金は14,523千円（前連結会計年度は11,915千円の収入）となりました。これは、主として新株予約権の行使による株式の発行による収入14,670千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

2023年8月期におきまして当社グループは、主力プロダクトである「Wantedly Visit」の継続的な開発・改善を行いながら、エンゲージメントサービスを積極的に推進していく方針です。

新型コロナウイルス感染症の影響は、今後の拡がり方や収束時期等を正確に予測することは困難な状況にあり、また資源価格の高騰や急速な円安の進行等といった企業を取り巻く環境は先行き不透明な状況にあります。現時点において、将来キャッシュ・フロー及び将来の事業環境等の予測にあたってこれらの影響は、一定の影響を及ぼすものの、限定的であると判断しております。

このような状況の下、2023年8月期の業績は、営業収益については、需要の回復が緩やかであることから4,950百万円(前期比10.1%増)を見込んでおります。各利益については、中長期的な成長を見据えた投資を継続しながらも成長率と利益率のバランスを考慮し営業利益1,550百万円(同23.8%増)、経常利益1,500百万円(同21.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益850百万円(同14.6%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、I F R S (国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年8月31日)	当連結会計年度 (2022年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,530,770	2,753,404
売掛金	238,024	277,705
前払費用	248,916	250,522
その他	4,355	9,334
貸倒引当金	△9,838	△8,537
流動資産合計	2,012,228	3,282,428
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	74,165	66,848
工具、器具及び備品（純額）	27,586	31,310
有形固定資産合計	101,752	98,159
投資その他の資産		
投資有価証券	6,007	4,998
繰延税金資産	50,022	74,293
敷金	143,071	140,770
その他	7,134	5,303
貸倒引当金	△6,767	△5,298
投資その他の資産合計	199,467	220,068
固定資産合計	301,220	318,227
資産合計	2,313,448	3,600,656
負債の部		
流動負債		
未払金	340,863	336,099
未払法人税等	86,677	452,140
前受金	485,364	-
契約負債	-	551,092
その他	105,638	201,762
流動負債合計	1,018,544	1,541,095
負債合計	1,018,544	1,541,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	250,738	258,073
資本剰余金	239,209	246,544
利益剰余金	812,139	1,553,772
自己株式	△271	△417
株主資本合計	1,301,815	2,057,971
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△9,381	△1,501
その他の包括利益累計額合計	△9,381	△1,501
新株予約権	2,469	3,090
純資産合計	1,294,903	2,059,561
負債純資産合計	2,313,448	3,600,656

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)	当連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)
営業収益	3,574,659	4,497,674
営業費用	3,160,305	3,245,947
営業利益	414,354	1,251,727
営業外収益		
受取利息	15	20
為替差益	6,356	6,090
助成金収入	2,899	2,948
受取遅延損害金	430	762
その他	402	738
営業外収益合計	10,105	10,562
営業外費用		
債権売却損	18,500	23,065
その他	550	670
営業外費用合計	19,050	23,735
経常利益	405,409	1,238,554
特別損失		
投資有価証券評価損	-	6,007
固定資産除却損	875	439
特別損失合計	875	6,446
税金等調整前当期純利益	404,533	1,232,107
法人税、住民税及び事業税	166,328	514,745
法人税等調整額	1,412	△24,271
法人税等合計	167,741	490,474
当期純利益	236,792	741,633
親会社株主に帰属する当期純利益	236,792	741,633

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)	当連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)
当期純利益	236,792	741,633
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△8,060	7,879
その他の包括利益合計	△8,060	7,879
包括利益	228,732	749,512
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	228,732	749,512

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	244,741	233,212	575,346	△193	1,053,107
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	5,996	5,996			11,993
親会社株主に帰属する当期純利益			236,792		236,792
自己株式の取得				△77	△77
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	5,996	5,996	236,792	△77	248,707
当期末残高	250,738	239,209	812,139	△271	1,301,815

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△1,320	△1,320	1,377	1,053,164
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)				11,993
親会社株主に帰属する当期純利益				236,792
自己株式の取得				△77
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△8,060	△8,060	1,092	△6,968
当期変動額合計	△8,060	△8,060	1,092	241,739
当期末残高	△9,381	△9,381	2,469	1,294,903

当連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	250,738	239,209	812,139	△271	1,301,815
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	7,335	7,335			14,670
親会社株主に帰属する当期純利益			741,633		741,633
自己株式の取得				△146	△146
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	7,335	7,335	741,633	△146	756,156
当期末残高	258,073	246,544	1,553,772	△417	2,057,971

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△9,381	△9,381	2,469	1,294,903
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)				14,670
親会社株主に帰属する当期純利益				741,633
自己株式の取得				△146
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	7,879	7,879	621	8,500
当期変動額合計	7,879	7,879	621	764,657
当期末残高	△1,501	△1,501	3,090	2,059,561

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)	当連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	404,533	1,232,107
減価償却費	21,467	22,144
株式報酬費用	1,092	621
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,871	△2,815
為替差損益(△は益)	△5,857	-
受取利息	△15	△20
助成金収入	△2,372	△2,948
投資有価証券評価損益(△は益)	-	6,007
売上債権の増減額(△は増加)	△66,588	△39,568
前払費用の増減額(△は増加)	△119,579	△1,371
未払金の増減額(△は減少)	83,739	△8,170
前受金の増減額(△は減少)	96,709	-
契約負債の増減額(△は減少)	-	65,712
その他	△17,657	105,796
小計	391,599	1,377,494
利息の受取額	15	20
助成金の受取額	2,372	2,144
法人税等の支払額	△198,689	△160,868
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,298	1,218,791
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,755	△16,843
敷金の差入による支出	△464	-
敷金及び保証金の回収による収入	1,540	268
投資有価証券の取得による支出	-	△4,998
その他	-	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,678	△21,575
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	11,993	14,670
自己株式の取得による支出	△77	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,915	14,523
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,755	10,893
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	185,780	1,222,633
現金及び現金同等物の期首残高	1,344,990	1,530,770
現金及び現金同等物の期末残高	1,530,770	2,753,404

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

1. 収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

当該会計基準の適用が当連結会計年度の損益に及ぼす影響はありません。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、当連結会計年度の期首の利益剰余金に与える影響はありません。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「前受金」は、当連結会計年度より「契約負債」に含めて表示することとしております。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

2. 時価の算定に関する会計基準等の適用

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ビジネスSNS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2020年9月1日 至 2021年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への営業収益が連結損益計算書の営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2021年9月1日 至 2022年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への営業収益が連結損益計算書の営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益が連結損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)	当連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)
1株当たり純資産額	137.81円	218.89円
1株当たり当期純利益金額	25.29円	78.97円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	25.09円	78.50円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)	当連結会計年度 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	236,792	741,633
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	236,792	741,633
普通株式の期中平均株式数(株)	9,364,737	9,391,785
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	73,454	56,223
(うち新株予約権(株))	(73,454)	(56,223)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	第7回新株予約権 新株予約権の数 21個 普通株式 2,100株 第8回新株予約権 新株予約権の数 30個 普通株式 3,000株	第7回新株予約権 新株予約権の数 21個 普通株式 2,100株 第8回新株予約権 新株予約権の数 21個 普通株式 2,100株 第10回新株予約権 新株予約権の数 12個 普通株式 1,200株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。